

環境アセスメント士会通信

年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。2017年の新しい年を迎え、今年一年の皆様のご多幸とご健勝を心より祈念いたします。

2012年度に設立されたEA会は本年5月に丸5年間の活動を終え6年度目を迎える節目の年となります。これを記念して現在様々な5周年記念事業を計画中です。会員の皆様におかれましては、期待してこれを楽しみにしていただければ幸いです。

さて年頭に当たりもう一度おさらいすると、EA会の第一の目的は、環境の時代に対応してアセス士が行動を起こしていくための情報交換・連携の強化、第二の目的は、自己研鑽・自己発展につなげること、第三の目的は対外活動の強化・アセス士のプレゼンスのアップです。

これまで何度となく著名な学識経験者や各界の実務経験者をお招きし、講演会を開催してまいりました。また、アセス士会内部の技術交流の場として「サロン会」や見学会等も開催してまいりました。ホームページは確実に充実度を増し、資格紹介サイトや本、wikipediaへのアセス士資格の掲載などにも努め、また資格者個人の集団である特徴を活かし委員会や勉強会へアセス士を派遣するなど、アセス士のプレゼンスアップにも貢献してきました。こうしたことから、会員数も確実に増加を続けており、これもひとえに皆様のご努力のおかげと感謝申し上げます次第です。

酉年の酉は「果実が極限まで熟した状態」を表し、そこから物事が頂点まで極まった状態が酉年と言われています。少しずつ成長しつつ5年を経過するアセス士会は、今年大きな成果に結びつくのではないかと期待しています。来る5周年記念事業でその成果を皆様とともに分かち合えれば幸いです。ご期待ください。また、生命が輪廻転生を繰り返すように、頂点は新たなスタートの年でもあります。これまでの活動をもう一度原点から見直し、さらなる強化、あるいは統合化を検討し、より実りある次の5年間の活動につなげていければと思います。

今後とも、会員の皆様を始め、JEASやJSIA、関係省庁・自治体、他関係各位のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

環境アセスメント士会会長 和田 仁志



平成28年度 第3回サロン会のご報告

演題：「(一社)いきもの共生事業所推進会 (ABINC) の活動紹介」

日時：平成28年11月24日(木) 19~20時

場所：(一社)日本環境アセスメント協会会議室

講師：浦瀬 勇真氏 (ABINC 企画部会リーダー大日本
コンサルタント株式会社)



講師のご紹介

浦瀬 勇真氏 ABINC 企画部会リーダー (大日本コンサルタント(株))

平成13年和歌山大学システム工学部卒業、同年大日本コンサルタント(株)入社。道路事業の環境アセスメントを中心に、砂防・海岸など公共事業全般における環境調査や影響予測、保全対策検討などに従事。最近では、より裾野を広げるべく再生可能エネルギーやまちづくりなども勉強中。平成26年7月 ABINC 協議会に参画、平成28年7月の企画部会設置時よりリーダー。



(一社) いきもの共生事業所推進会

生物多様性条約第 10 回締約国会議 (COP10) において採択された愛知目標および生物多様性戦略計画で掲げられた、2050 年までの長期目標「自然と共生する世界」の実現と、2020 年までの短期目標「生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施する」の実現のために、自然環境と地域共同体への負荷をできるだけ外部化しようとしてきた企業活動のベクトルを反転させ、志をともにする団体と協働して、いきものと人が共生できるしくみを「創造」し、科学的・技術的に「検証」し、「事業化」を推進することを目的とする団体です。
(<http://www.abinc.or.jp/abinc>)

サロン会参加者からの感想

環境に配慮した建物等を認証するシステムはいろいろありますが、今回は「いきものと人が共生できるしくみ」に対する認証制度として、平成 26 年 9 月に実施した CASBEE 街区 (建築環境総合性能評価システム) に続いて ABINC 認証のお話を伺いました。

(一社) いきもの共生事業所推進会の主旨や活動の概要、JBIB (企業と生物多様性イニシャチブ) との関係、ABINC 認証の考え方とそのメリット等をご紹介いただきました。認証を取得した事業所の中から特に ABINC の普及啓発や生物多様性の主流化への貢献が高い施設を対象とした表彰制度など、企業側からの環境配慮の仕組み作りは環境アセスメント士としてたいへん興味深く、環境影響評価の合意形成や持続的な保全対策のヒントがこういった認証システムの中にあることを実感いたしました。このような認証システムは、国内の環境保全ばかりでなく、海外からの投資の目安の一つになることから、今後ますます需要が広がると考えられます。このような認証システムの勉強会の継続が続くとよいと感じました。

なお、12 月 8 日に実施された (一社) 日本環境アセスメント協会の第 12 回の技術交流会でも、ABINC 認証のパネル発表があり、事例の報告等があったことを合わせてご報告いたします。

お知らせ

・環境アセスメント士会ロゴマーク原案

たくさんのご応募ありがとうございました。選考結果は、平成 29 年 6 月 1 日発表予定です。



環境アセスメント士会の情報について

定期的なお知らせは会員メールや日本環境アセスメント協会ホームページにて随時公開しています。意見交換や情報交換は Facebook で行っています。ご活用ください。

ホームページ

<http://www.jeas.org/modules/contents17/>



<http://www.facebook.com/groups/301840033234795>

環境アセスメント士会への入会について

会員資格は、環境アセスメント士の方(正会員)、本会の活動を賛助する個人・環境アセスメント士を志す方(賛助会員)です。年会費は、2,000 円です。随時皆さまのご入会を募集しております。詳しくは、上記ホームページをご覧ください。

あとがき

明けましておめでとうございます。環境アセスメント士会も5年目に入ります。今年は、ロゴマークを作るほか、5周年記念イベントなどを予定しています。5周年という節目の年の環境アセスメント士会の「熱い活動」にご支援賜りますようお願い申し上げます。
環境アセスメント士会 広報チーム

連絡先

環境アセスメント士会
〒102-0092 東京都千代田区隼町 2 番 13 号
US 半蔵門ビル 7F
TEL 03-6268-9494 FAX 03-3230-3876
E-mail: pea@jeas.org